中間監査基準新旧対照表

	現行の中間監査基準	中間監査基準改訂案
第二 実 施基準	<p>1～7 (略)</p> <p>8 監査人は、前事業年度の決算日において、継続企業の前提に重要な疑義を<u>抱かせる事象又は状況が存在している</u>場合には、当該事象又は状況の変化並びにこれらに係る経営者の<u>判断及び経営計画等の変更</u>について検討しなければならない。</p> <p>9 監査人は、中間会計期間において、継続企業の前提に重要な疑義を<u>抱かせる事象又は状況が新たに発生したと判断した場合</u>には、<u>当該疑義に関して合理的な期間について</u>経営者が行った評価、<u>当該疑義を解消させるための対応及び経営計画等の合理性</u>を検討しなければならない。</p> <p>10・11 (略)</p>	<p>8 監査人は、前事業年度の決算日において、継続企業の前提に重要な疑義を<u>生じさせるような事象又は状況が存在し、継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められた</u>場合には、当該事象又は状況の変化並びにこれらに係る経営者の<u>評価及び対応策の変更</u>について検討しなければならない。</p> <p>9 監査人は、<u>前事業年度の決算日において、継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められなかったものの、当中間会計期間において、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況が存在すると判断した場合</u>には、<u>当該事象又は状況に関して、合理的な期間について</u>経営者が行った評価及び対応策について検討した上で、<u>なお継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められるか否か</u>を検討しなければならない。</p>
第三 報 告基準	<p>1～7 (略)</p> <p>8 監査人は、継続企業の前提に重要な疑義が<u>認められる</u>場合には、次のとおり意見の表明及び中間監査報告書の記載を行わなければならない。</p> <p>(1) 当該重要な疑義に関わる事項が中間財務諸表に適切に記載されていると判断して有用な情報が表示されている旨の意見を表明する<u>場合</u>には、<u>当該重要な疑義に関する事項</u>について中間監査報告書に追記しなければならない。</p>	<p>8 監査人は、継続企業の前提に重要な疑義を<u>生じさせるような事象又は状況が存在する</u>場合には、次のとおり意見の表明及び中間監査報告書の記載を行わなければならない。</p> <p>(1) <u>継続企業を前提として中間財務諸表を作成することが適切であるが、継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合</u>において、<u>継続企業の前提に関する事項</u>が中間財務諸表に適切に記載されていると判断して有用な情報</p>

	<p>(2) <u>当該重要な疑義に関わる事項</u>が中間財務諸表に適切に記載されていないと判断した場合は、当該不適切な記載についての除外事項を付した限定付意見を表明するか、又は、中間財務諸表が有用な情報を表示していない旨の意見を表明し、その理由を記載しなければならない。</p> <p>(3) <u>経営者が当該疑義を解消させるための合理的な経営計画等を提示しない</u>ときには、中間監査に係る監査手続の範囲に制約があった場合に準じて意見の表明の適否を判断しなければならない。</p> <p>(4) <u>継続企業を前提として中間財務諸表を作成することが適切でない</u>場合には、継続企業を前提とした中間財務諸表は有用な情報を表示していない旨の意見を表明し、その理由を記載しなければならない。</p> <p>9 (略)</p>	<p>が表示されている旨の意見を表明するときには、当該<u>継続企業の前提に関する事項</u>について中間監査報告書に追記しなければならない。</p> <p>(2) <u>継続企業を前提として中間財務諸表を作成することが適切であるが、継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合において、継続企業の前提に関する事項</u>が中間財務諸表に適切に記載されていないと判断したときには、当該不適切な記載についての除外事項を付した限定付意見を表明するか、又は、中間財務諸表が有用な情報を表示していない旨の意見を表明し、その理由を記載しなければならない。</p> <p>(3) <u>継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して経営者が評価及び対応策を示さない</u>ときには、<u>継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められるか否かを確かめる十分かつ適切な監査証拠を入手できないことがあるため</u>、中間監査に係る監査手続の範囲に制約があった場合に準じて意見の表明の適否を判断しなければならない。</p> <p>(4) (同左)</p>
--	---	---